

## 新型コロナワクチン接種費用（B類疾病）

# 個人負担1/2補助

## 9月 定例会



▲「新型コロナワクチン接種を受けたいと思っていたので、すごく助かります」との声もありました。（サロン「おやすみ処」のみなさん）

第3回定例会は、9月19日～20日で開催しました。  
奥山町長の行政報告のあと、4人の議員が一般質問し条例の一部改正や補正予算等の審議が行われ、すべて原案のとおり可決しました。

## 新型コロナの発症予防と重症化防止

新型コロナワクチン接種は、令和6年度から※定期接種（B類疾病）となり、接種を受けた方が費用を支払います。

国の接種費用見込額1万5300円で、国の助成が8300円、自己負担額7000円のうち、町が3500円を限度として補助します。

定期接種の対象者は、65歳以上と、60歳以上65歳未満の心臓病等の機能障害のある方です。  
（補正額 853万円）

**問** 今年度の発熱外来の人数と昨年度との比較は。

**答** 町立診療所の8月末受診者は251名。昨年度より減少。

**問** 接種の周知方法は。

**答** 広報等でお知らせする。個人への通知はしない。

保健福祉センター  
予防接種のお知らせ



### 災害復旧関連事業

（7660万円）



▲表土が流出し、排水路が塞がれたようす（菊野地区）

7月23日から24日にかけて総雨量155ミリの大雨が降った影響により、農地や関連箇所の被害があったため、農業者等が自ら行う災害復旧に要する費用を補正しました。

補助率80%、災害復旧に係る事業経費が1件につき10万円以上、補助金額は1件につき200万円を限度（千円未満切り捨て）で660万円。

道路被害箇所は69か所、河川被害箇所20か所の復旧費用は7000万円となります。

# 新たな教育長決まる

## 10年6か月ぶり町職員からの起用

### 投票結果

賛成5人 反対2人

9月末に4期10年6か月にわたり本町の教育行政に大きく貢献された沓澤昭一教育長の後任として、町職員の松村辰彦氏を充てる人事案に対して記名投票を行い、賛成多数で同意しました。

松村氏は、昭和57年から和寒町職員として議会事務局長、総務課長、教育推進課長などを歴任しました。  
(任期3年)



▲勇退された前教育長 沓澤昭一氏



▲新教育長 松村辰彦氏

### 教育委員の選任

吉田隆宏氏(西町)は、平成20年から選任されており、今回で5期目になります。  
(任期3年)



▲吉田隆宏氏

### 令和6年度補正予算一覧表

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
総務費	374万円	会計年度任用職員報酬ほか	47億6,799万円
民生費	155万円	福祉施設用地購入、町有地支障物件整理業務委託ほか	
衛生費	798万円	新型コロナワクチン予防接種委託ほか	
農林業費	5,806万円	土地改良区決裁金等支援事業補助、麦・大豆精算技術向上事業補助ほか	
教育費	383万円	GIGAスクールネットワーク分析・診断業務委託ほか	
災害復旧費	7,660万円	農地・農業用施設災害復旧事業補助、道路・河川修繕料	
国民健康保険(診療所施設勘定)	918万円	新型コロナワクチン接種の診療材料費	
介護保険	893万円	前年度介護給付費負担金国庫・支払基金・道返還金ほか	
簡易水道事業	77万円	企業会計移行に伴う※打切決算によるもの	
下水道事業	△81万円	企業会計移行に伴う※打切決算によるもの	

※打切決算とは…令和6年4月1日から企業会計へ移行に伴い、移行日の前日に以前の特別会計を打ち切って決算を行うもの。

### 意見書

- 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
  - 刑事訴訟法の再審規定(再審法)改正を求める意見書
  - 改正食料・農業・農村基本法の実効性確保等に関する意見書
- 提出者 酒向 勤
- 提出者 村岡 敏一

意見書は可決し、関係行政官庁などに提出しました。詳細はQRコードまたは和寒町ホームページをご覧ください。

